**一般建築物石綿含有建材調査者講習受講申込書**

※受付

番号

〔開催日：令和７年１２月１１日～１２月１２日〕

６ヶ月以内に撮影した写真1枚

証明写真貼付

3.0㎝×2.4㎝

無帽・無背景

色付メガネ不可

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 生年月日 |
| 氏　　名 |  | Ｓ・Ｈ　　年　　月　　日  （満　　　　歳） |
| 併記を希望する場合の旧姓又は通称（ふりがな） |
| 住所 | 〒　　　－  電話番号 | |
| 所属事業場  住　所　等 | 事業所名  所在地  連絡先　電話　　　（　　　）　　　　FAX　　　（　　　） | |

受講資格

下記の受講記号(1)から(11)のうち該当する記号に○印を付けて下さい。

また、添付書類等欄にて求められている証明書類を申込書に添付して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講  記号 | 受　　講　　資　　格 | 添付書類等 |
| (1) | 労働安全衛生法別表第18第23号に掲げる石綿作業主任者技能講習修了者 | 修了証の写し |
| (2) | 学校教育法による大学（短期大学を除く。）において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して２年以上の実務の経験を有する者 | 卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明Ａ |
| (3) | 学校教育法による短期大学（修業年限が３年であるものに限り、同法による専門職大学の３年の前期課程を含む。）において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程（夜間において授業を行うものを除く。）を修めて卒業した後（同法による専門職大学の前期課程にあっては、修了した後。(4)において同じ。）、建築に関して３年以上の実務の経験を有する者 | 卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明Ａ |
| (4) | 学校教育法による短期大学（同法による専門職大学の前期課程を含む。）又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して４年以上の実務の経験を有する者（(3)に該当する者を除く。） | 卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明Ａ |
| (5) | 学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して７年以上の実務経験を有する者 | 卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明Ａ |
| (6) | 建築に関して11年以上の実務の経験を有する者 | 裏面の実務経験証明Ｂ |
| (7) | 労働安全衛生法等の一部を改正する法律（平成17年法律第108号）による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者で、建築物石綿含有建材調査に関して５年以上の実務を有する者 | 左記に示す技能講習修了証写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明Ｃ |
| (8) | 建築行政に関して２年以上の実務の経験を有する者 | 裏面の実務経験証明Ｄ |
| (9) | 環境行政（石綿の飛散の防止に関するものに限る。）に関して２年以上の実務経験を有する者 | 裏面の実務経験証明Ｄ |
| (10) | 労働安全衛生法第93条第１項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であった者 | 裏面の実務経験証明Ｅ |
| (11) | 労働基準監督官として２年以上その職務に従事した経験を有する者 | 裏面の実務経験証明Ｄ |

年　　　月　　　日

建設業労働災害防止協会高知県支部長　殿

上記の記載事項に虚偽等あった場合、法律に基づく処罰があっても異議申立てはいたしません。

また本教育の受講を受講者本人より申込します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受講者氏名(自筆)

【申込書記入にあたっての注意事項】

１．訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き訂正印を押印し記入して下さい。

２．旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は、併記する旧姓又は通称を記入して下さい。

３．遅刻及び途中退場の場合は失格となりますのでご注意下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ※受講料  テキスト代 | 月　　　日 | 当  現 |  |

４．※印は記入しないで下さい。

**実務経験証明欄Ａ**：受講資格(2)(3)(4)(5)の実務経験証明欄

|  |
| --- |
| 受講資格に必要な学歴  　科卒業  （卒業証書の写し又は、卒業証明書のいずれかを必ず添付すること。） |
| 建築に関する実務経験年月  年　　月　～　　　　　　年　　月　　（　　　　年　　　　月） |
| 受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。  　事業所名  　代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印  所在地 |

**実務経験証明欄Ｂ**：受講資格(6)の実務経験証明欄

|  |
| --- |
| 建築に関して11年以上の実務経験  年　　月　～　　　　　　年　　月　　（　　　　年　　　　月） |
| 受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。  　事業所名  　代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　印  所在地 |

**実務経験証明欄Ｃ**：受講資格(7)の実務経験証明欄

|  |
| --- |
| 建築物石綿含有建材調査に関して５年以上の実務経験  年　　月　～　　　　　　年　　月　　（　　　　年　　　　月）  （労働安全衛生法等の一部を改正する法律（平成17年法律第108号）による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習修了証の写しを必ず添付すること。） |
| 受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。  　事業所名  　代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　印  所在地 |

**実務経験証明欄Ｄ**：受講資格(8)(9)(11)の実務経験証明欄

|  |
| --- |
| 建築行政又は、環境行政(石綿の飛散の防止に関するものに限る。)又は、労働基準監督官のいずれかにおいて２年以上の実務経験年月  年　　月　～　　　　　　年　　月　　（　　　　年　　　　月） |
| 受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。  　行政機関名  　代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　印  所在地 |

**実務経験証明欄Ｅ**：受講資格(10)の実務経験証明欄

|  |
| --- |
| 受講資格において定められた、労働安全衛生法第93条第１項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であったことを証明します。  　行政機関名  　代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　印  所在地 |

|  |
| --- |
| **添付書類**※下記書類を貼付してください |
| 〇受講記号（１）の添付書類  受講資格及び受講科目が一部免除できる資格を証明する書類**【石綿作業主任者技能講習修了証】**  〇受講記号（２）～（５）の添付書類  受講資格に必要な学歴を証明する書類**【卒業証書の写し又は卒業証明書】**  〇受講記号（７）の添付書類  受講資格に必要な資格を証明する書類**【（平成17年法律第108号）による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習修了証】** |